

# 令和3年度 帯広市の 予 算

令和3年度予算案は2月15日に発表し、3月1日から25日まで（予定）の市議会定例会で審議しています。

**問い合わせ** 財政課（市庁舎5階、☎65・4106）

## 3つの重点

- ① 持続可能で活力ある地域経済をつくる
- ② 新しい未来を切り拓くひとをつくる
- ③ 安心して日常を過ごせるまちをつくる

### 予算の考え方

昨年来、新型コロナウイルス感染症の拡大により、帯広市においても市民生活をはじめとした、さまざまな分野に影響が及んでいます。感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながらまちづくりを進めていくためには、情勢の変化にしっかりと対応し、各施策を着実に進めていくとともに、地域の強みや魅力を生かした「フードパレ」と「とかち」の取り組みなどを通して、まちの活力を高めていくことが重要です。

### 予算の概要

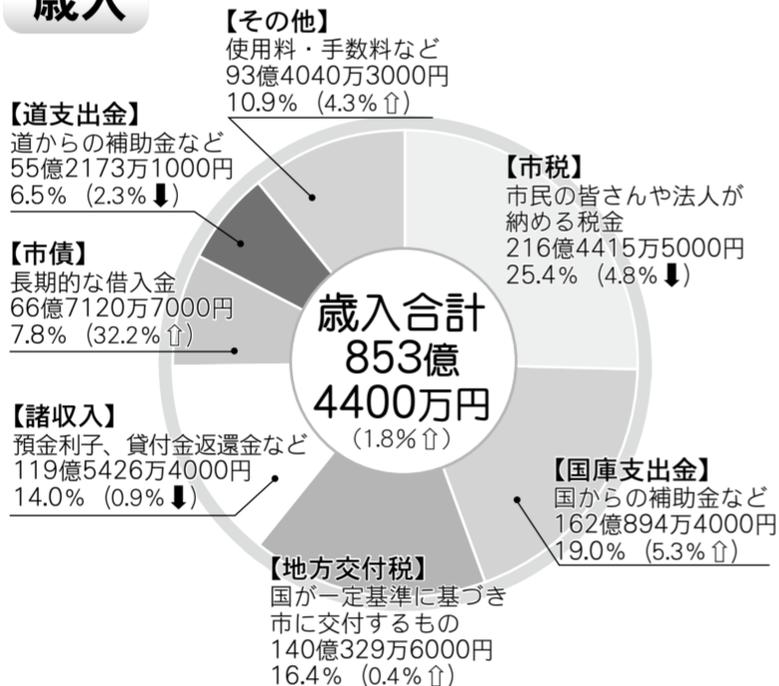
こうした考えの下、令和3年度予算編成に当たっては、3つの重点を念頭に、「地域経済」「ひと」「まち」それぞれの視点から、必要な経費を計上しました。

令和3年度予算は、一般会計が853億4400万円、特別会計と企業会計を加えた全9会計で1751億2082万9000円となりました。前年度の予算額との比較では、一般会計において1.8パーセントの増、全会計で7.0パーセントの増となっています。

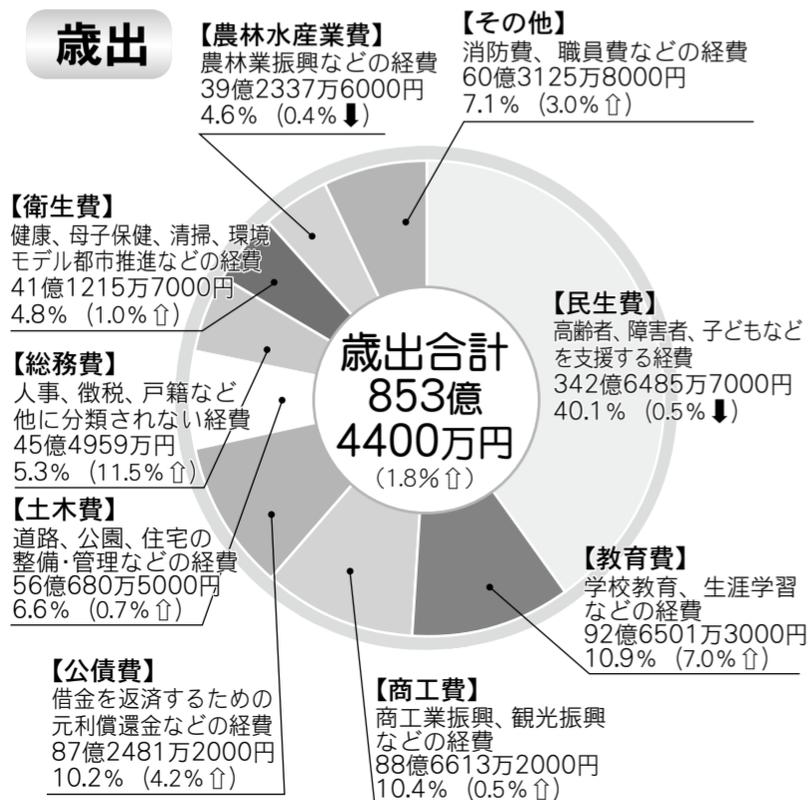
### 一般会計の歳入と歳出

・%は構成比、( )内の%は前年度予算対比を表しています。  
 ・歳出の各科目には、それぞれ関係する職員（会計年度任用職員含む）の給与費が含まれています。（給与費総額は108億3270万7000円）

#### 歳入



#### 歳出



### 〈令和3年度 各会計予算額〉

会計名	予算額	前年度比	使 途
<b>一般会計</b>	<b>853億4400万円</b>	<b>1.8%↑</b>	
<b>特別会計</b>	<b>750億4982万9000円</b>	<b>14.7%↑</b>	
国民健康保険会計	159億1263万8000円	2.0%↓	国民健康保険事業
後期高齢者医療会計	25億9186万5000円	5.9%↑	後期高齢者医療給付事業
介護保険会計	159億4304万8000円	5.9%↑	介護保険事業
中島霊園事業会計	5415万8000円	12.1%↓	中島霊園の管理
ばんえい競馬会計	405億894万8000円	39.3%↑	ばんえい競馬の開催
駐車場事業会計	3917万2000円	50.4%↓	市営駐車場の管理
空港事業会計	—	皆減※1	とかち帯広空港の管理、整備
<b>企業会計</b>	<b>147億2700万円</b>	<b>1.8%↑</b>	
水道事業会計	72億7400万1000円	4.9%↑	水道の管理、整備
下水道事業会計	74億5299万9000円	1.1%↓	下水道の管理、整備
<b>総合計</b>	<b>1751億2082万9000円</b>	<b>7.0%↑</b>	

※1 空港運営の民間委託に伴い令和3年度から一般会計に移行

### 市民1人当たりの予算（一般会計） （令和3年1月末現在の人口16万5557人で換算）

収入		支出	
■市税	13万735円	●庁舎の管理、防災など（議会費、総務費など）	4万2793円
■国・道からの交付金、補助金など（交付税、交付金、国・道補助金など）	25万2313円	●福祉・保健衛生など（民生費、衛生費）	23万1805円
■施設の使用料など（分担金、使用料、財産収入など）	1万6608円	●産業振興など（労働費、農林水産費、商工費）	7万7858円
■貯金の取り崩し（繰入金）	1606円	●道路・公園整備など（土木費）	3万3866円
■貸付金の回収など（諸収入、寄附金）	7万3938円	●消防関係（消防費）	2万511円
■借金（市債）	4万296円	●学校教育、文化・スポーツ振興など（教育費）	5万5963円
		●借金の返済（公債費）	5万2700円
<b>合計</b>	<b>51万5496円</b>	<b>合計</b>	<b>51万5496円</b>

貯金額	3万326円	借金額	49万5389円
令和3年度末基金現在高見込(普通会計※2)	50億2072万8000円を人口で割った金額。	令和3年度末市債現在高見込(普通会計※2)	820億1510万7000円を人口で割った金額。

※2 普通会計とは、全国の自治体の財政状況を比較するための会計の基準です。本市では、一般会計に中島霊園事業会計を加えたものです。

※新型コロナウイルス感染症対策関連予算については、事業の先頭に●を付けています。

# 令和3年度 予算案のポイント

3つの重点ごとに主な事業を紹介します。一部、令和2・3年度補正予算による事業を含みます。

## 重点1 持続可能で活力ある地域経済をつくる

総額 11億2718万円

### ＜観光・交流人口の拡大＞

- ▷UIJターン※1の促進【255万5000円】
- ▷地域マーケティング事業の実施【583万円】
- ワーケーション※2の推進【1676万4000円】
- テレワークなどによる企業活動の促進【660万円】
- ひがし北海道への観光客の誘致に向けた宿泊施設などの割引支援や広告宣伝【1350万円】 ーなど



ワーケーションの様子

### ＜産業振興＞

- ▷フードパレーとかち構想の推進（十勝の食の高付加価値化など）【531万3000円】
- ▷創業・起業支援の仕組みづくりの推進（十勝・イノベーション・エコシステム※3）【4145万7000円】
- ▷「LAND※4」の運営などによる事業創発の加速化【2045万円】
- 国の雇用調整助成金などの申請手続きなどへの支援の延長【120万円】
- 飲食業に対する支援金の支給【2億5586万8000円】
- 国の持続化補助金を活用し、販路拡大などを行う事業者への上乗せ支援の延長【1100万円】 ーなど

## 重点2 新しい未来を切り拓くひとをつくる

総額 36億7353万1000円

### ＜少子化対策・子育て支援の充実＞

- ▷認定こども園などへの施設給付を拡充【12億252万7000円】
- ▷緑ヶ丘保育所の0歳児室を整備【980万円】
- ▷養育困難な家庭に対する育児・家事支援【144万円】
- ▷産後ケアの利用期間延長【402万4000円】 ーなど

### ＜生涯学習環境の充実＞

- ▷百年記念館のデジタルコンテンツ化など、アイヌ文化とのふれあいゾーンの形成【1549万1000円】
- ▷新たな遊具の導入など、児童会館の施設機能の拡充【1000万円】
- ▷アザラシ舎の改修など、動物園の魅力アップ【3272万8000円】 ーなど

### ＜学校教育環境の充実＞

- ▷コミュニティ・スクール※5実施校の拡充【82万2000円】
- ▷おびGIGA支援員※6の派遣【126万円】
- 学校教育活動を維持するための感染症対策などの支援【4639万円】
- ▷学校図書資料の整備の拡充【5200万円】
- ▷大空学園義務教育学校の整備や学校施設の個別改修【21億8385万7000円】 ーなど



動物園アザラシ舎



大空学園義務教育学校 完成予定図

## 重点3 安心して日常を過ごせるまちをつくる

総額 69億8276万6000円

### ＜防災・安全安心＞

- ▷核兵器廃絶平和都市宣言30周年特別事業などの実施【102万5000円】
- ▷拠点備蓄倉庫の建設など、地域防災力の強化【1億6435万9000円】
- 分散型備蓄倉庫の整備【3006万1000円】
- 新型コロナワクチン接種に向けた体制整備および医療従事者・高齢者などへのワクチン接種の実施【4億4535万6000円】
- ▷耐震改修促進計画の策定【203万5000円】
- ▷消防車両の更新【2747万5000円】
- ▷上下水道の災害対策【2917万4000円】 ーなど



消防車両の更新

### ＜環境保全＞

- ▷新エネルギー導入促進補助金の対象機器の拡充【2130万円】
- ▷農村地区の多面的機能保全向上に対する支援【1億9459万8000円】
- ▷森林整備の促進【2804万3000円】
- ▷中島緑地の整備【9841万1000円】 ーなど

### ＜自治体経営の推進＞

- 市税などのキャッシュレス決済導入に向けた整備【2325万2000円】
- ▷諸証明などの発行手数料のキャッシュレス決済導入【45万3000円】
- ▷空港事業の民間委託（令和3年3月～） ーなど

### ＜社会基盤の整備＞

- ▷道路・公園・上下水道の整備【27億4703万8000円】 ーなど

### ＜福祉の充実＞

- ▷無料低額診療適用者に対する院外保険薬局の調剤処方費用の助成【553万5000円】
- ▷障害者相談支援体制の拡充【1280万円】
- ▷後期高齢者脳ドック定員の拡大【275万4000円】 ーなど

### ＜公共施設等の適切な管理＞

- ▷公共施設などの長寿命化【5億3628万2000円】
- ▷とかち帯広空港の誘導路、灯火の改良工事【9億2560万4000円】
- ▷稲田浄水場などの施設整備【3億7394万5000円】
- ▷帯広川下水終末処理場の施設改修【4億1970万円】 ーなど

・事業費は拡充分を含めた総額を記載しています。  
・上記の事業は、市議会定例会で審議中であり、今後内容などが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 用語解説

- ※1 UIJターン…大都市や別の地域から地方に戻ったり、移住する動きのこと
- ※2 ワーケーション…ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を組み合わせた造語で、テレワークなどを活用し、旅先などで休暇を楽しみつつ仕事を行うこと
- ※3 十勝・イノベーション・エコシステム…地域の創業・起業を目指す人材が、新しい仕事づくりに挑戦するための持続的な仕組み
- ※4 LAND…創業・起業・事業創発を目指す地域の人材が、情報交換や勉強会を行うことができるまちなかの拠点施設の名称
- ※5 コミュニティ・スクール…保護者や地域住民が一体となって、より良い学校運営を検討し、社会総掛かりで子どもの学びと育ちを支える仕組み
- ※6 おびGIGA支援員…教職員のICT活用による指導力向上などを支援する専門員